



開物成務

令和7年12月17(水)発行

校長 大越 泰子

いよいよ冬休み

インフルエンザが猛威をふるった11月末。3連休が明けた火曜日に、インフルエンザによる欠席者が急増し、急遽6クラスを学級閉鎖としました。朝の判断だったため、ご家庭の皆様には様々にご迷惑をおかけしました。その後、遅れて木・金で2学級を閉鎖し、計8クラスが学級閉鎖となりました。職員室内でも罹患者が複数出て、大騒ぎの一週間でした。幸い、12月に入って少し落ち着いてきましたが、次第に寒さも厳しくなってきます。体調管理には十分気をつけて、大人も子どもも元気で過ごしてくれることを願っています。

さて、いよいよ2学期も終わりに来週からは冬休みが始まります。この4ヶ月、みなさんはどのように過ごしましたか？運動会や林間学校、校外学習などの大きな行事はもちろん、普段の学習の中でもさまざまな場面で輝くすてきな姿を見ることができました。一人ひとり2学期の振り返りをして、まとめの3学期に向けてよいスタートがきれるよう準備をしましょう。

1年・4年 校外学習

秋は、さまざまな行事が充実しています。1年生と4年生の校外学習の様子を紹介します。



1年生 11月13日(木)

怒田の運動公園へ歩いて行きました。新しい遊具が完成していて友達と元気いっぱい遊びました。帰りは町バスのお迎えで帰ってきました。



4年生 11月14日(金)

箱根にバスで行きました。秋晴れの中、美しい富士山と紅葉を見ながら箱根の関所で歴史にふれ、森のふれあい館ではウォークラリーでクイズをとおして箱根の自然について学びました。

5年 林間学校

11月20日(木)21日(金)と足柄ふれあいの村で、林間学校を行いました。直前にクマらしきものが目撃されたとの情報を受けて、検討を行い対策をとって実施しました。幸い、予定されたプログラムを実施することができました。5年生はこの林間学校をとおして、仲間と協力することや進んで行動することなどをめざして、事前の準備にとりくんできました。

今まであまり前に出ることが少なかった児童も、実行委員になり、司会やキャンプファイヤーの計画を立てるなど積極的に活躍している姿が見られました。また、夕食の片づけからキャンプファイヤーにかけて、多くの先生方が応援にかけつけ、みんなで一緒に火を囲んで、足柄の夜を盛り上げました。この経験が5年生をさらに成長させてくれることを願っています。



地元の食材を生かした学校給食 11月19日(水)の給食は「チキンチキン弥一芋」でした。それに合わせ、給食室の前には、実際の弥一芋が展示されました。給食時には柳川栄養教諭が作成した動画を流し、弥一芋の歴史を学びながら食べました。また、親芋と子芋の切り方を変えて食感の違いが感じられるよう工夫をするなど、給食をとおして地域の名産についての理解を深めています。



5年生 国際交流会

12月1日(月)に東海大学の留学生との国際交流会を行いました。これは、町が主催となり毎年5年生が行っています。今年もさまざまな国からの留学生8名が、3クラスに分かれて、母国に関するクイズや紹介をしてくれました。

また、5年生側も、ウォークラリーや昔遊び、劇など工夫をこらしたおもてなしを行いました。笑顔あふれる交流会となりました。

カルタをしている様子



2年生 町たんけん2

12月3日、4日の二日間にかけて、町たんけんに行きました。前は学年全体でまとまって行動しましたが、今回はグループに分かれ、自分達で、質問したいことをまとめ、挨拶の仕方も練習して10箇所に分かれてたんけんに行きました。引率や見学にご協力くださった皆様、ありがとうございました。



4年生 酒匂川の歴史を学ぶ

12月1日(月)に社会科の学習で足柄の歴史再発見クラブの方々をお招きし、酒匂川をはじめとする開成町の防災の歴史についてお話していただきました。例年4年生は同クラブが編集した「富士山と酒匂川」という冊子をもとに、地域の歴史について学んでいますが、今回新たに改訂された冊子を寄贈していただきました。身近にある酒匂川ですが、昔の人々の自然との闘いや、生活していくための工夫や努力を知ること、見方が変わり、より郷土への愛着がましたことと思います。8日(月)には、かすみ堤へ行き、現地で説明していただきました。保護者の皆様も「かすみ堤」ってご存じですか？



家庭教育学級 しめ縄リースづくり

12月2日(火)にPTA成人教育委員会主催で家庭教育学級が開催されました。第1回と同様、信澤美雪先生を講師としてお迎えし、20名の方々が作品作りに取り組みました。「心をこめて結ぶ」水引や縄を結ぶだけでなく、人と人の縁を結び、1年の始まりに願いを込めるという意味がこめられているそうです。会員の皆さんが、共に語らいながらオンリーワンの作品を作る素敵な時間となりました。

それぞれの作品をもって全員集合！！



校長室の窓から

先日、成人教育委員会主催の家庭教育学級に参加させていただきました。前回のアロマストーンサッシュ作りに参加したので、委員さんが今回も声をかけてくださいました。私は授業があり、少し遅れて図工室に行きましたが、すでに皆さん思い思いに作品づくりに取り組んでいました。私も早速制作にかかりましたが、「どんな作品にしようか？」と、始めはなかなか自分の「思いや願い」が出てきません。「良い作品にしたい。」という欲が先に立ち、自由にチャレンジすることができなくなっていると感じました。こういうとき、子どもたちの思い切りのよさや自由な発想力にはかなわないと思います。しかし、「えい！」と思い立ったら、イメージが浮かんできて、夢中で作品作りに没頭しました。

この集中した「フロー状態」は、「夢中になる心地よさ」が感じられる素敵な時間です。またもう一つの素敵なことは「ほめられること」です。互いの作品を見合って、「すてき♡」「それもいいですね」と良さを言葉にして伝え合っていると、お互いとても良い気持ちになりました。普段「子どもをほめて育てる」そう思って子育てをがんばっている保護者の皆様です。親だって、たまにはほめられたいですよ。今回も素敵な作品と共に、心もリフレッシュした素敵な時間になったようです。